

一宮地域ふれあいサロン予定



4月11日(木)	江井サロン	江井コミセン	ei-to へ行こう
4月15日(月)	桜みちサロン	西集会所	プランターファーム夏野菜植え
4月16日(火)	撫サロン	撫集会所	プランターファーム夏野菜植え
4月16日(火)	多賀サロン	多賀集会所	ホウ酸団子作り
4月18日(木)	あひる倶楽部サロン	ふれあい館るぼ	ホウ酸団子作り
4月22日(月)	山辺サロン	山辺集会所	ホウ酸団子作り
4月23日(火)	浜ちどりサロン	尾崎会館	お楽しみ
4月25日(木)	入野サロン	入野集会所	プランターファーム夏野菜植え
5月7日(火)	楽笑カフェ	田辺集会所	ホウ酸団子作り
5月8日(水)	山田さくらの郷サロン	山田さくらの郷	人権映画
5月9日(木)	江井サロン	江井コミセン	ホウ酸団子作り

社協の移動販売「いづかし号」だより

【訪問日】 毎週木曜日(原則祝日もあり)

【販売場所と時間】

- 9:50 尾崎会館隣駐車場
- 10:30 草香会館
- 11:00 高山研修所
- 11:30 入野あみだ堂
- 13:30 柳沢西の上集会所
- 14:00 井手集会所
- 14:40 旧遠田保育所



☆GW期間中の「いづかし号」☆

一宮地域は5月2日(水)がお休みとなります。

商品やご注文のお問い合わせは、
地域生活多機能拠点「いづかしの杜」
淡路市仁井1478 TEL:80-2678まで。

ご寄付ありがとうございます。 善意の預託

3月
20,000円 (匿名)



地域のために大切に活用させていただきます。

「いづかしの杜」イベントのお知らせ おかげさまで10周年



2014年4月にオープンしたいづかしの杜は、障がいのある人が地域に関わり、“助けられたり助けたり”の関係を紡いで10周年を迎えます。10年間のご理解・ご協力に感謝を込めて、お祭りイベントを開催します。お誘いあわせの上ご来場をお待ちしています。

日時 2024年5月11日(土)11時～
場所 いづかしの杜(中庭)
淡路市仁井1478(旧仁井保育所)
内容 各種屋台、市内作業所バザー
※ポン菓子の実演(あいあい作業所)
※ふるまいコーナーもありますよ～
問合せ いづかしの杜 Tel 80-2678

男性介護者交流会

- ★日時: 4月18日(木)10:30～
- ★場所: cafe&restaurant izana (伊弉諾神宮前)
- ★対象: 介護をされている又は介護されていた男性
- ★食べ物、飲み物は自己負担となります
- ★ゆうゆうライフケアプランセンター 85-2040 (担当 坪井)

紙 この広報誌が不要になった場合は、資源ゴミの「その他の紙類」としてリサイクルにご協力をお願いします。

すまいる 第173号 いちのみや

編集・発行: 淡路市社会福祉協議会
地域支えあいセンターいちのみや
淡路市北山712
電話: 0799-85-2040
FAX: 0799-85-2240

2024年
4月発行



出合いと別れを



♪そんな時代もあったねと いつか話せる日が来るわ
あんな時代もあったねと きっと笑って話せるわ
だから今日はよくよしないで
今日の風に吹かれましょう♪
《時代 歌詞より抜粋》

新年度になりました。新年のあいさつと抱負から3ヶ月。卒業や入学、引っ越し、人事異動など、春は出合いと別れの場面があります。

新しい出合いに心を弾ませる一方、別れに名残惜しさや寂しさ、再会を願う感情を残します。

社協に入局して19年。職場で、そして地域で、いろいろな出合いと別れ、再会がありました。

生きづらさを抱えた彼らの支援をし、共に道を模索し、歩めるようになり、別れの際「次は違ったかたちで再会しましょう」と。そして再会した時に彼らは、生きづらさを抱えたかたの支援者になっていました。

地域で永く活動し、いつも私たちの陰に日向になって

2月25日～29日、能登福祉救援ボランティアネットワーク(以下 VN)へ派遣され、現地で活動してきました。VNでの業務は主に、被災しながらも、現地で運営している高齢、障がいの福祉施設を訪問し、必要な物資や介護人材のニーズの聞き取りと2次避難所を訪問して、避難されているかたたちの困りごとや想いの聞き取りをさせていただきました。派遣中に、介護ボランティアの宿泊用トレーラーハウスの設置をさせていただきました。派遣者3名では、ハウスが大きく、押すことができず、たまたま施設前を通りかかった地元の男性2人が「手伝うよ」と、5人がかりでハウスを設置することができました。「困ったときは助け合いや」と笑顔で去っていったお二人

ありがとう共同募金

この広報誌は、みなさんからお寄せいただいた「赤い羽根 共同募金」の配分金の一部を活用して発行しています。共同募金は、地域福祉の貴重な財源として活用させていただいています。

支えてくださったかたが、介護が必要になって再会した時、思い出話をして、介護だけではなく、その人のつながり直しが大切なのだと教えられました。

私はこれまで出合いと別れを繰り返し、時には立ち止まり、前に進み、そして再会の場で改めて齢を重ねた自分を見つめなおしてきました。

昨年度も様々な出合いと別れ、再会がありました。能登では、被災した福祉施設でも、住み慣れた地域にとどまりたいと奮闘する人たちと会いました(後述)。

♪まわる まわるよ時代はまわる 喜び悲しみくり返し
今日は別れた恋人たちも生まれ変わってめぐりあうよ

今年度も、いちのみやのみなさんとの新しい出合いと再会に心を躍らせながら活動していきますので、よろしくお願いたします。(だいどう)

が印象的でした。私が派遣されたときは、まだ断水していましたが、1ヶ月を経過し、復旧も徐々に進み、ニーズも変化してきていると伝え聞きます。



福祉施設の職員の中には、自身が被災され、施設に泊まり込みながら「住み慣れた地域で暮らし続けるんだ」と奮闘されるかたたちや、今回のVN派遣で被災地を支援する人や団体などと出いました。

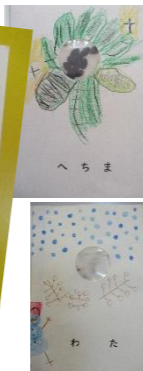
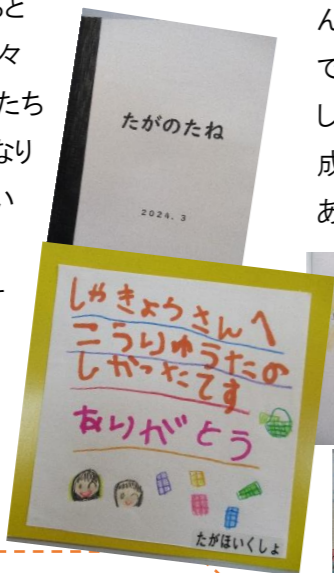
被災されたかたと、応援したい人たちをつなぐだけではなく、必要な新しいものを創り出す視点をVN派遣で強く体感し、今後も微力ながら応援させていただき、いちのみや地域でも、みなさんと一緒に『つなぐ』『創り出す』を念頭に活動していきたいと考えています。(だいどう)

『まちを歩けば』“たがのたね”

3月末をもって休園することになった、多賀保育所の子どもたちからお手紙が届きました。

手紙と一緒に絵本があり、開けてみると『たがのたね！このたねがつぎのところで はなをさかせることを たのしみにみんなで えほんをつくりました』と書いてあり、子どもたちの絵と4種類の花の種が入った手作りの絵本でした。

多賀保育所の辻所長より「子どもたちと関わっていただいとお世話になった方々に、多賀保育所の園庭で育て、子どもたちが大事に種を摘み取りました。休園になりますが、地域みなさんにこの種を蒔いて花を楽しんでいただき、また誰かに『たがのたね』リレーをつないでいただけたらうれしいです」との言葉をいただきました。



子どもたちが花を思い出して書いた、オレンジ色鮮やかなコスモス！



多賀保育所とは、これまで多賀集会所に園児たちが来て、サロンのみんなと運動会をしたり、一緒に歌を歌ったり、コロナ禍でも、江井サロンやグループホームしおさいとのリモートでの交流会などたくさんの思い出があります。

昨年は久しぶりに対面で多賀老の内サロンのみなさんと“音楽ミニ交流会”を開催でき、みんな満面の笑みでまた来年とっていました。交流会は出来なくなりましたが、暖かくなったらサロンのみなさんと子どもたちの成長を願って『たがのたね』を蒔きたいと思います。ありがとうございました。(うちこし)

4月のなんでもチャレンジ予定

	日時	場所
簡単スマホ倶楽部	4月17日(水) 10:00~	社協いちのみや
編み物倶楽部	4月22日(月) 13:30~	社協いちのみや
麻雀ファイト倶楽部	4月23日(火) 13:30~	社協いちのみや
男のまな板倶楽部	4月19日(金) 10:00~	一宮公民館

あいあい通信

4月に入り、まさしく春“真っ盛り”ですね。毎年3月になると、多賀の「水仙の丘」には約10万本のラッパスイセンが一面に咲き誇っています。「今、見頃だよ」と地域の方から教えていただき、あいあいの仲間と水仙の丘に行ってきました。仲間たちは、遊歩道の色鮮やかさにみんな「綺麗な」とお仕事の合間の楽しい一時となりました。

また、今年度は一宮地域を中心に仲間と一緒に出向いたことがない所を探して出かけていきたいと考えています。街中で見かけたらお気軽にお声かけください。よろしくお祈りします。



しおさい通信

3月にはしおさい利用者がゆうゆうライフへ行き、ひな人形鑑賞にお邪魔させていただきました。ひな人形その数と豪華さにびっくり。記念撮影と記念カレンダー作成の合間に急遽、高齢者ダンス(ズンバ)にも飛び入り参加もさせていただきました。以前にゆうゆうライフサービスを利用していた方もいるなど、懐かしい再会ともなりました。ありがとうございました。

今年はもっともっと外出して、地域の皆さんと交流できればと考えています。

また、しおさいは、この4月で開設20周年を迎えました。これもひとえに地域の皆様、関係機関の皆様のおかげです。開設以来の長年勤める職員も多数活躍中。ベテラン揃いの職員と、新たな出会いをいただいたご利用者と、皆で心新たにこれからのしおさいを盛り上げていきます。

20歳になったしおさいをこれからもよろしくお祈りいたします。



人権福祉講演会

3月5日(火)、淡路市人権教育研究協議会一宮支部の主催で人権福祉講演会が開催され、兵庫県立大学の高見美保先生を講師に迎え、『高齢者の健やかな地域生活を促進するモデルの構築』をテーマに講演がありました。

先生の講演の中では、「生きる・絆る・活きる」という3つの“いきる”を中心に、認知症になっても、その人がその人らしく、住み慣れた自宅や地域で暮らしていけるよう、本人中心と周りの支援者、そしてあるべき地域についてお話をいただきました。

淡路市で人口に占める65歳以上の割合が38%(一宮では40%超)という超高齢社会となっています。

そのかたが一方的に支援をされる対象ではなく、役割があり、活躍できるような地域になれるよう、いちのみやのみなさんと一緒に話し、考えていけたらと思うひと時でした。



淡路市共同募金委員会からのお知らせ

赤い羽根 募金百貨店 「みんなの気持ちがあぐるぐるプロジェクト」

赤い羽根 募金百貨店みんなの気持ちがあぐるぐるプロジェクトは募金付き商品を企画された参加店舗が、地域のためになる商品をアピールしながら、淡路市の福祉活動を応援する、地域支援につながる新しいカタチの募金活動です。2月1日から2月末日まで、合わせて10,882円のご寄付をいただきました。お買い物いただいたみなさま、協力いただいた店舗の皆さま、ありがとうございました。

募金百貨店プロジェクト参加店舗

- (株) 檜岡石油 様 (大谷)
- (有) 大正あん 様 (志筑)
- 麵屋 ZOE 様 (志筑)
- 一宮オイル(有) 様 (多賀)
- HAGI 美容室 様 (志筑)
- やき焼亭 様 (志筑)
- カットハウス ロング様 (佐野)
- ひまわり作業所 OKASHILABOKUKULU 様 (佐野)



職員異動のお知らせ

このたび、4月1日付で本部に異動になりました引野亜希です。いちのみやで働いて12年。たくさんの出会いと別れがあり、私にとってかけがえのない時間を過ごすことができました。感謝の気持ちでいっぱいです。地域みなさんには大変お世話になりました。ありがとうございました。

ちょっと聞いて!



いちのみや地域から寄せられた「感動したこと、うれしかったこと、最近思うこと」等を、紙面を通じてお伝えしていきます。みなさんのお声をお届けください。

「父さん、今度のテストで良い点数取ったら、たばこ辞めてな」と息子からの提案。ちょうど禁煙の機会になり、息子のやる気になればと(どうせ大丈夫だと)、男と男の約束を交わして…。入学してから初めて答案用紙を見せてもらい…(嬉しさと残念さが)。いつ禁煙を開始するか、喫煙をしながら思案しております(汗)
(50代男性 郡家)

朗読テープリスナー募集!

「朗読ボランティアひひき」よりお知らせ!!
淡路市広報や淡路市社協の広報「すまいるいちのみや」などを朗読して、目の不自由な方達に朗読テープを届けています。リスナーの高齢化にともない、残念ながらテープを聞かれる方が少なくなっています。小さな活字は読みづらいけどテープなら聞きやすいという方は、ご連絡ください

☎85-2040 まで



☆☆広報以外にも、リクエストがあれば相談ください☆☆

淡路市社協 SNS更新中!

